2018年度 第59号

シルバー宗像

「実力集団～市民の味方」

特　集
「シルバー会員互助会」
明るく！元気に！生き生きと！

平成30年度定例総会・会員互助会総会

（公社）宗像市シルバー人材センター
福岡県宗像市赤間4丁目2−1　TEL：0940−33−1151

「ご存じですか?」シルバー

宗像市シルバー人材センターの職群班は8班で構成されています。

いつ習う?今でしょう!!「技能班」

シルバー PC教室(受講風景)

毎週、月曜・木曜(13時～15時)にパソコン(ワード・エクセル)教室を開いています。自治会の役員になられた方、以前パソコンをしていたが忘れてしまった方、ボケ予防にと始められる方もいらっしゃいます。私たちが7名で、マウスの持ち方から文書作成(案内状・年賀はがき)表計算(家計簿・集計表・グラフ)その他、基礎からゆっくり分かりやすく1クラス3名の指導員で頑張っています。ちょっとのぞいてみてください。初級・中級へと継続出来ます。受講料は1コース10回で5,500円です。技能班には他に自転車や家具の再生、市道の陥没箇所の応急補修または毛筆宛名書き等、会員さんの経験と技術を発揮する集団です。

(文責　中田正代)

≪受講生から≫

子供には負けられないとパソコンを始めて12年、今では子供に教えてと言われる位?!(笑)　地域の案内状、連絡網、旅行のアルバム等を作ったり…パソコンで遊んでいます。

剪定班は楽しい!!「剪定班」

『おかげさまで、庭がすっきりしました』作業が終わると、このように言って頂くことがよくあります。剪定班にいて良かったと思う瞬間です。作業前には樹木でうっそうとしていた庭が、すっきりときれいになり、お客様にお喜びいただけます。お客様との休憩時間の会話も楽しいものです。庭木の話から草花談義まで話題は尽きません。

剪定の仕事は、興味があれば経験は問いません。参加希望者は剪定班の9のグループで、2日ずつ研修目的での作業をしています。これを修了すれば剪定班への参加資格ができます。体を動かすので、健康に良くて、毎日が楽しく、張り合いのある生活が送れるようになります。総勢49名の仲間が、皆様の参加をお待ちしています。

公共施設内の剪定

(文責　戸髙健)

人材センターの活躍！！

前回に引き続き、後半の4班をご紹介いたします。

学び舎の守り人「学校管理班」

市内小学校管理

今日も、元気に学校へ行こう!!

子ども達の「学び舎」そこが私たちの職場です。学校では、未来の世界を支える人材の教育を行っています。その「学び舎」で挨拶や仕事を通じ、子ども達の成長に貢献したいと思っています。挨拶はコミュニケーションの基本であり、仕事の完成は、信頼の土台となります。管理員の仕事は、内容によって三つの組織に分かれています。

一つ目は、「小中学校管理」二つ目は、「小中学校開放施設管理」三つ目は、「中学校放課後校内管理」です。宗像市内の小学校13校、中学校6校を適切な人数で勤務しております。仕事内容は花壇の手入れ、草刈り、清掃、教室や体育館の戸締りなどです。真夏や真冬の仕事は大変なこともありますが、子ども達との会話は「将来の夢を語り、輝く未来を想像させます。」私たちはそういう子ども達を支え、学べる環境を作りたいと思って、仕事しています。皆さん、学校管理班で、一緒に仕事をしませんか。待っています。

（文責　川原宏一）

生涯現役でエイジレス「管理1班」

派遣業務（店舗内作業）

市内図書配布

神湊渡船発着所

管理1班には現在140名を超える会員が在籍しており、少数ではありますが女性の会員も活躍しています。仕事内容は、市内にある店舗等の民間事業所への派遣ほか、市広報を自治会長さんごとに仕分けをする作業、市民図書館から各分館へ図書の配送・回収、ムナフ等のチラシ配布、渡船への貨物運搬積み込み等々、多種多様な業務に従事しています。また始業時間も早朝4時から、あるいは終業も夜8時までと種々ありますが、会員は現役時代と同様に責任をもって仕事を遂行しています。

このような市民生活に密接した仕事に就くことで、大いに地域の役に立っていると感じることができます。生涯現役の気持ちを持ち続け、多くの仲間と「さすがシルバーさんだ!!」と言われるような仕事がしたいものです。

（文責　川元利夫）

特集！！シルバー互助会

センターの歩み

センターは、平成2年に今までの高齢者就労対策事業に国、市の助成措置が講じられたことから法人化され「社団法人宗像市シルバー人材センター」として発足、平成10年には旧玄海町と合併して広域化され一層の事業拡大と組織の強化が図られました。同時に市民交流施設「メイトム」内にセンター事務所を開設しました。

その後、組織の拡大に伴い、平成19年に現在の場所に事務所を移転しました。平成24年度には、さらに公益性を重視した公益社団法人に移行し、現在に至っています。平成29年度実績は、当初の会員数221名から626名、受注件数1700件から3500件、受注額においては52百万円から342百万円と飛躍的な発展を遂げました。

この間、先輩会員さんが多年にわたり培ってこられた知識、経験が業務に発揮されてきたこと。また、そのたゆまぬ努力が現在も継承されている証であり、このことで利用者や地域から高い評価を得ています。

今後も地域社会の担い手として、センターの役割は大きく期待されています。

互助会の役割

互助会は共同・共助の精神に基づき会員の親睦交流、連帯感の高揚、健康増進、生きがいの提供の場として福祉の増進に資する会です。互助会も平成2年に発足し、今年29周年を迎えます。センターは就業を通じて生きがいを見出すとともに地域社会の活性化に貢献する場であり、働く意欲のある高齢者に一人でも多く就業してもらうことが本来の使命であります。会員の減少は組織の活性が失われます。組織の発展は人と人とのつながりが基本であり、また、会員同士の信頼関係から確実な就業が生まれます。現役を退いたものの、なお、気持ちは現役のまま。再びシルバーという組織の中で、新たな友と出会い、仲間を広げることで健康で働く意欲が生まれます。

このためには、互助会の活動が不可欠となります。更なる会の活性化を図らなければなりません。会員の皆様には、今後も互助会の活動に一層のご理解・ご協力をお願いします。

写真で見るセンターの歩み

▲H2 発足当時の女性会員さん
女性会員総数39名でした。
現在127名在籍

◀H4 会報創刊号
今年59号発行

H10 東郷駅前駐輪場管理　現在、赤間駅、教育大前駅駐輪場も管理しています。▼

◀▲懇親会会場の盛り上がり。
今も変わらない様です。

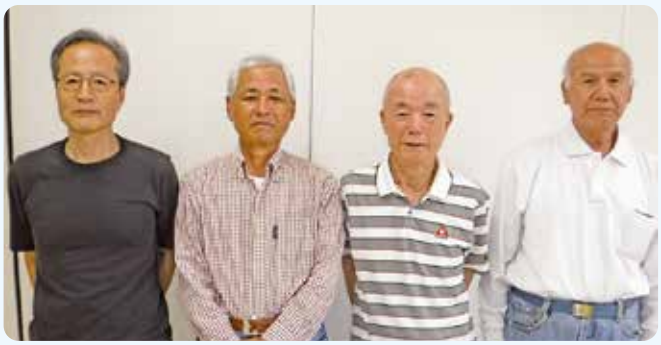
～心と体を もっと元気に!!～

互助会 会長挨拶

学校管理班　馬場毅

シルバー互助会の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申しあげます。この度互助会会長の大役を仰せつかり身の引き締まる思いです。私たちシニア世代がこれまでの経験・知識等を活かしながら自らの生きがいづくりや、会員相互の懇親を深めるためにこれからも互助会活動をより活発化させるべく役員一同努力して参ります。今回の「シルバー宗像」に互助会特集を組んでいただきました。互助会の歴史や主旨そして同好会活動もご紹介しています。

皆様の積極的な行事参加と同好会への入会などお待ちしています。



▲四役の紹介をします。(左側から)
総務緒方　河野副会長　馬場会長　会計阿尾の皆さん

◀H10 センター事務局
メイトムに移転しました。

H24 互助会研修会▶

～いぶし銀の輝き～

前会長挨拶

剪定班　神谷直志

シルバー人材センター互助会の昔と今62歳の秋、会員となりすでに15年、光陰矢のごとしは若い世代の言葉。高齢者はなんと表現するのだろう。入会説明会でシルバーと互助会の仕組みを聞いた筈ですが、記憶にございません。毎年総会には参加していましたが、中々。職群班、地域班の長を経験し何とか理解出来たのは、メイトムから赤間に移転した頃のこと、互助会の幹事を経験し、大変意義のある会だと認識したものでした。

当時、個性が強い方が会長で「俺が会長だ」と幹事を引っ張る方針で、意見を出そうものなら、三倍返し、確か二期続いたようです。事務所入り口に「関係者以外立ち入り禁止」の紙が張り出されたのはこのころでした。もちろん今はありません。その後世代交代、会員各位の意見を取り入れた楽しい互助会へ発展してきました。グラウンドゴルフに参加される会員さんも毎年増加しています。研修会については、その名の通り、堅い話が多く取り上げられていましたが、最近では、落語・音楽と楽しめるものを取り入れてみました。

事務局の協力があったからこそだと感謝しております。話は変わりますが、我々の世代をなぜシルバーと呼ぶのか?というクイズ番組が5月の連休にありました。見られた方もおられると思いますが、五歳の女の子「多分ロボット」が大人に質問、答えられないと顔を真っ赤にして「ぼやっと生きてんじゃねーよ」と叱られる番組です。

1973年、当時の国鉄が高齢者の優先席を計画した際、シートの色を検討したが、当時八千億の赤字経営、新規材料の購入はダメ。やむなく余剰在庫のシートを使用、それが銀色だった由、呼び方もそのままシルバーシートとなった。

その後私鉄会社もそれに習い定着し、その世代をシルバーと呼ぶようになったという。ピンクだったらなんと呼ばれたのかな、という面白い話もありました。

シルバーも磨きを忘れると輝きを失います。心身の磨きを怠ることなく、会員の皆様、「いぶし銀」の輝きで地域に貢献出来ます様祈念します。

互助会の活動

平成30年度の互助会活動は、会員相互の親睦と連帯感の高揚を図るため、グラウンドゴルフ大会を開催します。昨年は職場内や気の合った仲間の17チーム(108名)が参加しました。優勝は「南郷景観形成チーム」でした。また研修会、懇親会も(昨年度97名参加)開催します。その他、同好会活動への支援、地域ボランティア活動にも積極的に参加します。会員の皆さん、本年度も多数の参加をお願いします。

H29年度の活動

グラウンドゴルフ大会

釣川清掃ボランティア

互助会懇親会

同好会を紹介します

互助会には同好会があります。会員の皆さんが会を通じて親睦を図っています。趣味を同じとする会員さんで、新たな同好会を設立しましょう。詳しくは事務局まで。

写真同好会

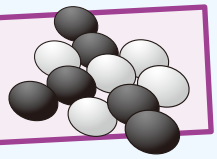
(代表 加藤義志登　会員数10名)

写真同好会が発足し、十年が経ちました。撮影会と称して色んな所へ行っています。昨年度は、門司区の「白野江植物公園」「門司港レトロ」筑豊方面の「あたか棚田彼岸花まつり」「藤江氏魚楽園」「おうとう道の駅」「白糸の滝」福岡市の「箱崎宮の冬ぼたん」に行き、それぞれの感動を作品にしました。

今年度も、すでに北九州市の「吉祥寺の藤」「平尾台自然の郷」「平尾台自然の郷　新緑の風景」「八所宮の藤」等に行きました。その際、行き先に応じて、「弁当を購入・最寄りの飲食店」での食事も大変楽しみがあるものです。今後も意見を出し合い出かける予定です。

定期的にセンター研修室において、作品を持ち寄り、互評会等を行い、次の作品作りに役立てています。撮影が好きな方は勿論、カメラはあるけど…という方もご一緒に楽しんでみませんか？「家族旅行」「お孫さん」「風景」を撮るのも、ひと味違ってくるかも知れませんよ！ご参加を是非お待ちしています。

囲碁同好会



(代表 歌野巌　会員25名)

囲碁同好会が発足して7月で6年になります。会員はOBを含め、25名です。現在の活動は、月4回程度、不定期に午後1時より5時まで主に赤間西コミセンにて碁会を開催しています。また納涼碁会、忘年碁会を、親睦を兼ねて大いに食べ、飲んでいます。囲碁同好会では、新会員を募集しています。腕に自信のある方、碁石を触ったことのない方、ちょっと覗い

てみたい方、門は大きく開いています。皆様の参加をお待ちしています。

パソコン同好会

（代表 山下保博　会員数12名）

「先生、ここが分かりません!」「僕は先生じゃないよ!」会員みんなが先生で生徒。和気あいあいの雰囲気の中、楽しく学んでいます。分からないところは、皆で頭を突き合わせて研究します。現在12名の会員。毎月第2・第4火曜日の13時半から約2時間、シルバー人材センター会議室で開催。年会費1,200円。エクセルやワードを使って、家計簿や決算書、案内文やポスター、年賀状の作成などをはじめ、その他パソコン取扱いに関することも勉強します。皆さんお気軽に参加してみませんか。入会前の見学も歓迎です!!

歩こう会

（代表 家事・援助班 石井克子）

女性会員が気軽に参加できる「歩こう会」を立ち上げました。宗像市内外には、歴史と文化の香る多くの散策コースがあります。意外と知られていない旧跡や懐かしの田舎料理など、皆さんと一緒に歴史に触れ、食文化を大いに満喫しましょう。コースにはガイドをする会員も参加します。

今秋は次のコースを予定しています。

(1)　地島コース　10月16日実施
　コース：神湊港～地島（豊岡～泊、昼食は漁師飯）　行程約4km　所用時間5時間

(2)宗像大社コース　11月13日実施
　コース：宗像大社～神宝館･海の道 むなかた館～鎮国寺
　行程約3km　所用時間3時間30分

(3) 大島コース　11月27日実施
　コース：神湊～大島(大島港～砲台跡～沖津宮遥拝所　沖ノ島が見えます。)
　行程約8km　所要時間6時間

男性会員の参加もお待ちしています。

沖ノ島

鎮国寺

詳細は事務局までお問い合わせ下さい。
☎３３－１１５１

事務局からの連絡

残暑お見舞い申し上げます。

まだまだ、暑さ厳しい毎日が続きます。
体調が悪いまま就業すると事故のリスクが高まります。「安全はすべてに優先する。」を意識して、日頃から十分な健康管理をお願いします。

新任職員の紹介

吉田　雄一郎

4月1日より、公益社団法人宗像市シルバー人材センターで勤務させていただくことになりました。吉田雄一郎と申します。簡単に自己紹介させていただきます。鳥取県出身で、年齢が現在28歳です。スポーツが大好きで小学校5年生から大学3年生まで野球をしておりました。中学校時代の野球部の恩師の言葉である「努力・謙虚・感謝」が、私の座右の銘です。この言葉の意味を常に心がけ、正確に業務を遂行してきたいと思います。今後、皆様にはご迷惑をおかけすることが多々あるかと思いますが、何事にも一生懸命取り組んでまいりますので、どうぞご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

総 会 報 告

平成30年度定時総会が5月29日メイトム宗像にて出席者103名、委任状304名の合計407名で開催されました。最初に、安部理事長から平成29年度の決算も受注額が増加し、経営の健全化が図られたこと。また安全就業の徹底によ

り事故が半減したことに対して会員に感謝の言葉を述べられた後、議事に入りました。

★第1号議案（平成29年度事業報告）

会員数626人で昨年度比11名の増加、受注額は7百万円増の3億4千2百万円と順調に伸びたが、受注件数は330件減の3,500件となったことが報告された。

★第2号議案（平成29年度決算報告）

経常収益計3億3千8百30万円に対し経常経費計3億3千5百50万円となり、2百80万円の黒字となったことが報告された。

★第3号議案

（役員の報酬及び費用に関する規程の一部改正）理事会開催時の費用弁償を報酬に含めるものとする。

いずれも、審議の結果、原案どおり可決されました。

★第4号議案（役員の選任）

理事の補欠選任で、管理1班班長の川元利夫氏が選任されました。

報告事項（平成30年度事業計画）

収支予算については、受注目標額を355百万円と見込み、引き続き雇用・就業の機会の確保に取り組むとの報告がありました。

✻✻✻新入会員募集!!✻✻✻

シルバー会員として働きませんか!!

宗像市内にお住いの60歳以上の方であればどなたでもご入会出来ます。興味がある方はぜひ入会説明会にご参加下さい。第1・第3水曜日「東郷コミセン」第1・第3木曜日「河東コミセン」第2・第4水曜日「シルバー人材センター」にて13時30分開始。

会員のみなさん!!新入会員さんの入会動機の大半は「会員紹介」です。「1会員1人紹介」で仲間を増やしましょう。

✻✻✻公開募集のお知らせ✻✻✻

センターでは適正な就業機会を会員に提供するため、年2回の公開募集を実施しています。今回の4月期は24事業所から64名の募集があり、57名の応募がありました。

次回の公開募集は10月です。現在未就業の方、他の就業を希望される方、就業満期終了の方は、希望する事業所の就業条件を確認して期間内に申請して下さい。

募集期間：10月1日～10月31日

公開場所：センター内

問い合わせは事務局まで

☎33－1151

編集後記

会員の皆様には「シルバー宗像」をご愛読頂きましてありがとうございます。私達、編集員は、常々会員の皆様に関心を持って読んで貰うためには、どういう構成にしたらよいか、編集会議で何回も議論してまいりました。その結果「従来の編集の考え方は全廃し全く新しい作り方」で発行しようという結論に至りました。こうして発行した「シルバー宗像」が会員の皆様にどういう受け止め方をされているか、を知る為にアンケート調査を行いました。「回答率40%」このアンケート調査で分かった事は、①会員の皆様に良い感じで読んで貰っている。②文字の大きさ、色彩、紙面割など見やすいという事。③今後も会員向けの記事や利用者の声を掲載して貰いたい。というものでした。

今後とも会員の皆様に関心を持って読んで頂くために努力して参ります。

（文責　川原宏一）

編集委員一同